|  |
| --- |
| **１０２２．移動届呼出し** |

|  |  |
| --- | --- |
| 業務コード | 業務名 |
| ＶＭＲ１１ | 移動届呼出し |

１．業務概要

以下の情報を呼び出す。

呼び出された情報は「移動届（ＶＭＲ）」業務において、届出等の訂正または取消しを可能とする。

また、呼び出された情報は、ＶＭＲ業務の新規届出等に利用可能とする。

　　（１）移動届情報呼出し

ＶＭＲ業務または「移動届等（ＷＭＲ）」業務によりシステムに登録した情報を呼び出す。

（２）入港前統一申請情報呼出し

「入港前統一申請（ＶＰＸ）」業務または「入港前統一申請（ＷＰＴ）」業務によりシステムに登録した情報を呼び出す。

２．入力者

船会社、船舶代理店

３．制限事項

なし

４．入力条件

（１）入力者チェック

①システムに登録されている利用者であること。

②入力者が船会社でかつ船舶コードが入力された場合は、入力された船舶コードに対する船舶ＤＢ上の船舶運航者と同一会社であること。

③入港前統一申請番号が入力された場合は、申請を行った利用者であること。

④移動届提出番号が入力された場合は、届出を行った利用者であること。

（２）入力項目チェック

（Ａ）単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通仕様書」参照。

（Ｂ）項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通仕様書」参照。

（３）入港前統一申請ＤＢチェック

入港前統一申請番号が入力された場合は、以下のチェックを行う。

①入力された入港前統一申請番号が入港前統一申請ＤＢに存在すること。

②入力された利用者は申請を行った利用者と同一であること。

（４）移動届ＤＢチェック

移動届提出番号が入力された場合は、以下のチェックを行う。

①入力された移動届提出番号が移動届ＤＢに存在すること。

②入力された利用者は届出を行った利用者と同一であること。

５．処理内容

（１）入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。

（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

（２）移動届情報呼出情報編集処理

①入港前統一申請番号が入力された場合は、入港前統一申請ＤＢより編集処理を行う。

②移動届提出番号が入力された場合は、移動届ＤＢより編集処理を行う。

（３）出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

６．出力情報

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 情報名 | 出力条件 | 出力先 |
| 処理結果通知 | なし | 入力者 |
| 移動届情報呼出情報 | なし | 入力者 |